

たたかえ C C S !

VS ハードディスク容量 !!

秋の足音がヒタヒタと聞こえてきたと思ったら、今年度第2号のCCS通信が届くころには雪が降りそうな北海道ですね。北海道の秋は足早に過ぎ去っていきませんが、美味しい食べ物(さんま、サケ、新じゃが。etc)、きれいな景色(紅葉!)など楽しみなことは盛りだくさんの季節です。(食べ物の比重が大きいのは中の人の趣向です笑)

さて、そんなことは全然関係ないCCS通信色物企画の「たたかえCCS!」今回のお題は…【ハードディスク容量】です! 皆さんパソコンを長年使っているとハードディスク容量が足りなくなってきた経験がありませんか? ありますよね? 無いとは言わせません。近頃はデジカメや携帯の写真、動画のデータなど1ファイルのサイズが大きくなり、ハードディスク全体の空き容量減少は頭の痛い問題です。ちなみに私は日々増加していく娘の写真とハードディスク容量との兼ね合いに頭を痛めています。

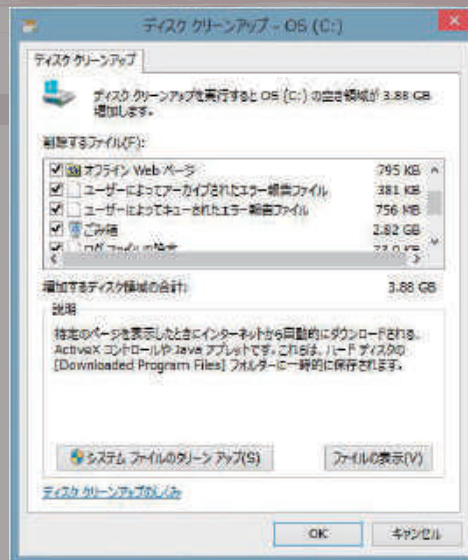
ハードディスク容量を増やす方法ですが、基本的には【別の場所に移す】【圧縮する】【いらないものを消す】の3択になります。【別の場所に移す】のは外付けハードディスクだったり、DVDディスクだったり費用が掛かることが多いのでここでは割愛させていただきます。では次に【圧縮する】ですが、写真データが溜まってきたらとりあえず圧縮してみるのも手かもしれません。windows7からは圧縮したままでも写真のプレビューが可能となっていますので、見るだけであれば圧縮してあっても支障はそれほどありません。圧縮した画像は大画面に表示した時や写真を拡大した時に画質が荒くなりますが、表示サイズを小さくすればそれほど気にならなくなります。

最後に【いらないものを消す】のはどうでしょうか。どれがいらないかわからない! という方もいらっしゃるかと思います。大事なデータは消せないですし、膨大な量を整理するのも億劫です。そんな読者様には! 普段意識しないデータの整理方法をご紹介します! その名も【ディスククリーンアップ】この機能はWindowsの標準機能として搭載されており、[スタート]-[すべてのプログラム]-[管理ツール]とたどっていくとすぐに見つかるツールになります。このツールのいいところは普段使っているデータ以外のシステム的な領域のいらないデータを消してくれることです。ログファイルやエラー発生時のファイル、Windows Update時のファイルや一時ファイルなど色々消してくれます。もちろんゴミ箱の中身なども消してくれます。

今回私の使用しているパソコンではディスクのクリーンアップを行うと【3.8G】容量が空くとの診断結果でした。3.8Gと言われても実感がわかないと思います。たとえば、、現在主流のデジカメ(画素数2000万画素)で約300枚分! 音楽データ(MP3)だと約1000曲!、動画データ(HD動画)だと約20分! これでしばらくは容量に悩まされなくて済みますね!

NS事業部 山本 剛

——〈※ディスククリーンアップに関してはご自宅のPCで試してくださいね。サーバ環境では管理者様にお尋ねください。〉——



社内イベント インターンシップ 学生の声 !!



CCS ▶ はじめに、みなさんがインターンシップに参加しようと思ったきっかけは何ですか?

荒木君 ▶ 実際の会社はどのような事を行っているかを自分の目で見てみたかったからです。

脇本君 ▶ 自分は、何か新しいことをしようと思ったからです。夏休みに何もしないのは不安だったってのもあります(笑)

一同 ▶ わかる(笑)

CCS ▶ インターンシップに行く前と後で自身の変化はなんですか?

阿部君 ▶ 思いついたことをすぐに発言できるようになりました。

CCS ▶ …と、言うとは?

阿部君 ▶ 一度、思ったままのことを発言してみたら、チーム内でより良い形にブラッシュアップされていって…。それがすごくいいなと感じました。

惣伊田君 ▶ アイディアや意見を出し合って、それをまとめていくのが大変でした。でも、だんだん形になっていくうちに達成感を得られました。

CCS ▶ インターンシップ前に抱いていたIT企業に対するイメージを教えてください。

武田君 ▶ ずっとプログラミングをしていて、残業ばかりで…ブラック企業ばかりだと思ってました。

一同 ▶ わかる(笑)

CCS ▶ これからインターンシップを検討している方へメッセージがあればお願いします。

小野君 ▶ 実際の現場を見て、そして作業を通して、『自分がどんなことをやりたいのか』『どんなところが自分に足りていないのか』がハッキリしました。絶対に参加したほうがいいと思います。

高橋君 ▶ 本当にいろいろな体験や発見があって、未知の世界に飛び込めました。学生のうちに経験できてよかったと思います!

CCS ▶ この経験がみんなの将来にとって価値のあるものになってくれればと思います。一週間、本当にお疲れ様でした!

自治体事業部 鈴木 慎也